

## 事故報告件数

9月										
	骨折	転倒	尻餅	皮下出血	転落	誤薬	誤嚥	感染	その他	計
特養	0	1	3	0	0	0	0	0	3	7
短期入所	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
10月	骨折	転倒	尻餅	皮下出血	転落	誤薬	誤嚥	感染	その他	計
特養	0	2	3	0	0	0	0	0	1	6
短期入所	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

## ヒヤリハット報告件数

9月										
	計									
特養	3									
短期入所	1									
10月										
	計									
特養	6									
短期入所	0									



事故防止対策委員会  
介護副主任  
瀬戸口 智子

「初めて担当します、  
よろしくお願ひします。」

※安立園独自の事故・ヒヤリハットの区分に基づき集計した件数になります。

## 10月、11月の研修職員感想文 ～身体拘束廃止研修　床ずれ予防研修～

全職員を対象に実施した身体拘束廃止研修、及び床ずれ予防研修の感想文になります。身体拘束廃止研修では動画研修ではありますか人権尊重と身体拘束の辛さを感じていただき、床ずれ予防研修では如何にして床ずれが出来にくい体位を取ればよいか、どのような姿勢が利用者様に合っているのか参加職員で資料を見て話し合いました。



以前在宅支援で勤めていた時、床ずれがとても深くなつた方を何人か見かけました。その方々は床ずれがなかなか治らず悲しい結果になったことを思い出しました。資料を拝見して、床ずれを防ぐには、体圧分散やずれ、摩擦を生じさせない事がとても大事であることを学びました。普段の介護を振り返ると、体位変換やオムツ交換の際、ご本人の身体を左右にすらしたり、側臥位の向きを換える際、あまり意識せずに摩擦を引き起こしていたように思います。特に骨突出傾向にあるご利用者は時々「痛い！」と言つてもいました。ベット上で身体を動かす際は、本人に負担をかけないようにスライドシートなどをもっと活用しなくてはならないとも思いました。又、ポジショニングやピローの適切な使用についてはご本人の身体に合ったやり方について、周りの職員とも確認しながら行つてきたいと思います。

50代 介護福祉士

身体拘束廃止の動画を見て自分や家族がされている状況を考えてみました。確かに、命にかかわる事や危険をおぼすようなときはあるかと思いますが、身体の自由を奪われたり精神的苦痛等、他人にしていいことは一切ありません。まずは「拘束をする」という考えを頭の中から排除しなければならないと思います。少なくとも安立園においては今後も絶対にやってはいけないと思います。

50代 介護福祉士

## ● おぞくなりになられた方 ●

〇〇様 95歳 〇〇様 95歳 〇〇様 104歳

施設で看取る事が出来ました。

謹んでご冥福をお祈りいたします

## ～ご家族の皆様へお知らせ～

当ホームでは、日々の介護・看護業務において大切に考えている、「7つの基準」があります。前号に引き続きその中の一つを説明させて頂きます。

### 7つの基準 その④【親と子の気持ち】

一人、一人にも親や親族がいます。その親、親族が高齢者、障害者となって介護施設に入所した時、どんなケアを受けたいでしょう？ 今の安立園に自分の親や配偶者を入れたいと思えるでしょうか？

そこが大きなポイントです。認知症であっても一人の大人として大切に扱ってもらえ、終末期になつても追い出されることなく、希望すれば最期を迎えることができる場所かどうか。ご近所のみなさんは、施設で自然な最期を迎えたことを「良かったねー」と言ってくれるか？ 自分の親、親族をこの施設に入所させたいかどうか？ 大切な判断基準です。

もう一点。職員一人、一人にも、まだ未成年の子や甥、姪がいることがあります。職場としての安立園に若い子たちを就職させたいと思うのでしょうか？ 仕事がわからなければきちんと教えてくれる職場でしょうか？ 職員同士がイガミあっていいのでしょうか？ 職員ひとりひとりは、その人なりの良さが発揮されているでしょうか？ 仕事上のケガがきちんと労災として扱われているでしょうか？

職員自身が大切にされないと、ご利用者を大切には思えません。

自分の親や自分の子を大切にするように、

判断に困つたら、「親と子の基準」で考えます。

単純ですが、とても大事な基準です。



特養ホーム  
施設長 原健作

## 新入職員のお知らせ

### 特別養護老人ホーム・介護

- 出身地: 東京都
- 趣味: 音楽鑑賞、ファッション、ゲームなど
- 一言: 笑顔で丁寧な介護ができるよう、精一杯がんばります。



立松(たてまつ)友美子(ゆみこ)



菊池(きくち)瀬里香(せりか)

- 出身地: 愛知県
- 趣味: 野球観戦、刺しゅう、つまみ細工
- 一言: 自分の家族のように寄り添う看護をしたいです。宜しくお願い致します。